

(様式 7)

(排出事業者用)

令和 8 年 6 月 1 2 日

長野県知事 阿部 守一 様

令和 7 年度長野県産業廃棄物 3 R 実践協定 実施結果報告書

下記のとおり、産業廃棄物 3 R 実践計画の実施結果報告書を提出します。

協定期間	令和 5 年度から令和 7 年度	
会 社 名	川窪建設株式会社	
住 所	〒390-0871 長野県松本市桐三丁目1番14号	
代表者名	代表取締役 川窪 勇起男	
業 種	製造業 ・ 建設業	
処理施設 所在地 (処理施設を有する場合)	施設名	所 在 地
	—	—
	—	—
担当部署	総務課	
担当者名	佐藤 公子	
連 絡 先	T E L	0263-34-1010
	F A X	0263-33-7049
	電子メールアドレス	—
ホームページアドレス	http://www.kawakukboken.com	

1 総排出量、リサイクル量に関する達成状況

※計画策定時に採用した指標で記入してください。

	当年度目標値及び実績値		過年度実績値	
	令和 7 年度 目標値	令和 7 年度 実績値	令和 6 年度 実績値	令和 5 年度 実績値
総排出量の推移 (t・kg・m³)	270	318	374	204
リサイクル量の推移 (t・kg・m³)	216	293	310	136
売上高の推移 (円)	580, 000, 000	498, 000, 000	480, 000, 000	565, 000, 000

2 排出抑制、リサイクルのための取組に対する実績

1. 排出抑制
毎年同じではありますが、受注する工事内容により排出量は大きく変わってきますので、“抑制”ではなく、“管理”と“リサイクル”に注目しています。
各現場で産業廃棄物の種類、排出量、処分先等の情報を掲示しました。
「産業廃棄物保管場所」のボードを設置しました。
2. リサイクル
お施主様・設計事務所に既存品の再利用やリサイクル品の提案をしました。
協力会社様には余剰資材の持ち帰りや、簡易包装、現場で出る産廃の分別のお願いを各現場で各現場代理人により、新規入場者教育の際に詳しい説明を行いました。
ここ 3 年間で総排出量に対するリサイクル量の割合を見ると、R4 60%、R5 67% R6 83% R7 92%と年々リサイクル率が上がっています。
成果が出ていると実感できます。
3. 各現場にて協力会社様には新規入場者教育の際に必ず産廃の分別を説明し、協力をお願いしました。その際には産廃の分別のみならず、環境問題全般に興味を持って頂くための工夫をしました。（エコクイズ・ゴミ拾い等）
4. 年 4 回の環境会議を開き産廃だけでなく、他の環境活動についての状況報告や問題点是正について話し合いました。
どの現場でも特に問題はなく、協力会社様は全社協力をして頂きました。

※必要に応じ写真等を添付してください。

3 リサイクル製品使用率（％）

※リサイクル製品使用率＝リサイクル製品（材料）使用量／全体材料使用量（％）

製品（材料）種別	当年度目標値		過年度実績値	
	令和 7 年度 目標値	令和 7 年度 実績値	令和 6 年度 実績値	令和 5 年度 実績値
碎石	100%	78%	100%	100%
全 体	100%	78%	100%	100%